

情報公開文書

「ヒトの消化吸収率に着目したエネルギーバランスの変動要因に関する研究」へご協力いただいた皆様へ

医薬基盤・健康・栄養研究所は、「ヒトの消化吸収率に着目したエネルギーバランスの変動要因に関する研究」に関する研究を研究参加の同意を得て、実施しました。これから食事と生体試料の栄養成分について詳細に解析していくために、引き続き解析を進めていく必要があります（研究期間 2028 年 3 月 31 日まで）。

個人情報と ID 化された個人の研究データを突合できる対応表は、当初の研究計画書通り、2026 年 3 月 31 日をもって完全に削除いたしました。そのため、2026 年 4 月 1 日以降は、個人を特定できないデータのみを使用しておりますので、データの削除や解析対象からの除外が物理的に困難であることをあらかじめご了承ください。

研究責任者

国立研究開発法人医薬基盤・健康・栄養研究所 臨床栄養研究センター 吉村 英一

目的および利用方法

食事の消化・吸収率はエネルギー必要量を推定する上で主要な変動要因と考えられますが、個人差は考慮されていません。また、消化・吸収率は栄養素によって異なるがほぼ吸収されると仮定されています。このような背景から消化・吸収率の個人差と変動要因を明らかにすることを目的に研究を実施し、これまでにエネルギーの消化・吸収率には個人差があること、食事量によって消化・吸収率が変動すること、腸内細菌が消化・吸収率と関連することを明らかにしてきました。今後も消化吸収と腸内細菌等との関連について、解析作業を進めていきます。

これまで腸内細菌叢のデータは統合データベースに提供しておりますが、これに加え、本研究で取得した年齢、性別、体組成、消化・吸収率、エネルギー消費量、腸内細菌叢等のデータは研究室内のデータベースに個人名が特定できない状態で入力し、将来的に多人数での比較や検討が可能にするためにデータベース構築および解析をさせていただきます。

研究期間

研究実施許可日～2028 年 3 月 31 日まで

情報を利用する機関の範囲

医薬基盤・健康・栄養研究所、日本栄養大学、東洋大学、株式会社ヘルスケアシステムズ

令和8年8月24日

(研究機関の名称変更しております(女子栄養大学から日本栄養大学へ名称変更))。

情報の管理について責任を有する者の氏名

吉村英一(医薬基盤・健康・栄養研究所)

研究成果の公表について

本研究の成果は学会発表、学術雑誌およびデータベースなどで公表します。個人が特定される情報は一切公開しません。

お問い合わせ先(研究責任者)

国立研究開発法人医薬基盤・健康・栄養研究所 臨床栄養研究センター

吉村 英一

〒566-0002 大阪府摂津市千里丘新町3番17号

電話：06-6384-1120(内線2518)

メールアドレス：eyoshi@nibn.go.jp